



### 大阪府看護連盟と看護を考える地方議員の会が 安倍総理大臣に意見書を提出

6月1日、大阪府看護連盟と大阪府の看護を考える地方議員の会（会長＝松村尚子羽曳野市議会議長）は、総理大臣官邸を訪れ、安倍総理大臣宛の「看護職員の事務作業の効率化のための制度改善を求める意見書」を野上浩太郎官房副長官に手渡しました。なお、この意見書は、後日、塩崎厚生労働大臣にも提出する予定です。



### 日本看護サミット2017

6月6日、幕張メッセ（千葉県千葉市）において、日本看護協会の主催となって2回目となる日本看護サミットが開催され、3000人以上が参加しました。今回のテーマは「地域包括ケア時代の看護基礎教育」

はじめに黒岩祐治神奈川県知事のビデオメッセージが放映されました。

つづく鼎談「看護教育の将来と看護への期待」では、真田弘美日本看護協会副会長、坂東真理子昭和女子大学理事長・総長、石田昌宏参議院議員が登場。進行役を務める真田副会長が、二人の紹介を行い、また口火を切り、坂東理事長、石田議員がこれからの看護職に求められる資質と、そのための基礎教育の在り方について語られました。

鼎談のあと、日本看護協会の井伊久美子専務理事が「看護基礎教育をめぐる現状」について解説。

パネルディスカッション「看護基礎教育を変える！ ～We can change～」では、冒頭で日本看護協会の菊池令子副会長が趣旨説明。この後、厚生労働省の島田陽子看護課長、日本看護系大学協議会の井上智子理事、日本看護学校協議会の時本圭子副会長、元福岡県医師・看護職員確保対策室の鎌田久美子さんが、それぞれの立場から、看護基礎教育の現状と今後の課題を話されました。また、関東中央病院の中畑高子副院長・看護部長と訪問看護事業などを展開するケアプロ株式会社の川添高志社長が、新卒看護師を受け入れる側の立場から基礎教育に関する提言が行いました。このあと、会場の参加者と質疑応答が行

われました。

最後に、日本看護協会の坂本すが会長が「看護教育におけるこれからの政策課題」と題して講演を行いました。



## 平成 29 年度日本看護協会通常総会 開催

6月7日、幕張メッセにおいて平成 29 年度日本看護協会通常総会が開催され、3390 人が参加しました。

千葉県看護協会の星野恵美子会長の挨拶につづき、今回の総会で任期を終える日本看護協会の坂本すが会長が、在任された6年間を振り返ったのちに、これから日本看護協会が取り組むべき事業について、その方針を述べました。

来賓挨拶ののち、会長表彰、名誉会員の推挙・承認がありました。

午後の部では、報告事項として、平成 28 年度事業報告、平成 28 年度収支報告、平成 29 年度事業計画、および平成 29 年度予算について説明があり、このあと、質疑応答が行われました。

<日本看護協会の平成 29 年度重点政策>

- 看護基礎教育制度化改革の推進
- 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築
- 看護職の労働環境の整備の推進
- 看護職の役割拡大の推進と人材育成

<新役員の選出>

役員選挙の結果が発表され、新会長に福井トシ子さん、新副会長に、齋藤訓子さん、秋山智弥さん、新常任理事に吉川久美子さん、熊谷雅美さん、荒木暁子さん、新監事に中井加代子さんが選ばれました。

退任される役員を代表して坂本すが会長が挨拶を述べたあと、福井新会長から坂本会長に花束が手渡されました。



## 平成 29 年度全国職能別交流集会 開催

6月8日、幕張メッセおよび東京ベイ幕張ホールにおいて平成 29 年度全国職能別交流集会が開催されました。

全国保健師交流集会、全国助産師交流集会、および全国看護師交流集会Ⅱ（介護・福祉関係し説・在宅党領域）は、東京ベイ幕張ホールでそれぞれ開催されました。全国看護師交流集会Ⅰ（病院領域）は幕張メッセで開催されました。それぞれの集会で、昨年度の事業報告と今年度の事業計画が発表された後、それぞれの領域で注目される動きなどについて、講演やシンポジウムが行われました。